

朝日大学保健医療学部看護学科カリキュラムマップ<2022年度～入学者カリキュラム>

<保健医療学部教育研究上の目的>

保健医療学部看護学科は、建学の精神に基づき、大学4年間で確かな学士力を身に付けることを基本とし、保健衛生学の専門知識並びに高度な医療技術及び社会人としての豊かな学識と技能を体系的に教授研究し、高い倫理観と豊かな人間性と国際性を兼ね備え、社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。

<看護学科の教育理念・目的、教育目標>

看護学科の教育理念・目的は、建学の精神に則って、生命の尊重と個人の尊厳を基本として深い人間理解のもとに、学修者本位の創造的な教育を推進することで、高度な専門的知識・技術、高い倫理観と豊かな人間性、幅広く深い教養、国際性を兼ね備えた看護専門職者を育成し、地域社会ならびに国際社会に貢献することであり、

多様な価値観を持ち生活する人々の健康を支える人材を育成することを目指す。

看護学科の教育目標は、教育理念・目的に基づき、次の3つの力を身に付けることとする。**(1) 多様性を尊重し人との関係を構築する力 (2) 社会のニーズに対応し貢献する力 (3) 看護専門職者として生涯学修し続ける力**

カリキュラム・ポリシー	科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次	ディプロマ・ポリシー							
<教養基礎科目> 建学の精神を基盤とし、「学修の基盤」、「人と科学」、「人と生活」、「人の尊厳」に区分し、幅広い教養を身につけるとともに、論理的な考え方や物事を多面的にとらえる力、異文化や異なる環境にある人への理解、社会の中で創造的に行動していく力を育成する。	教養基礎科目	学修の基盤 GEA-1-101 日本語表現法 GEB-1-102 科学的思考法 GEA-1-103 建学の精神と社会生活 GEA-1-104 基礎ゼミナール				1 看護の対象となる人々を生活者として包括的に理解し、援助的関係を構築する能力を身につけている。 2 看護の対象となる人々の尊厳と権利を擁護する高い倫理観を身につけている。 3 保健医療福祉チームの一員として、多職種間で連携・協働できる基礎的能力を身につけている。 4 根拠に基づき必要とされる看護を判断し、計画的・創造的に実践する能力を身につけている。 5 看護が果たすべき社会的責務を理解し、地域社会に貢献する基礎的能力を身につけている。 6 社会人としての豊かな学識、国際性を身につけている。 7 自己の看護観を育みながら、生涯にわたりその能力の維持・向上に努める姿勢を身につけている。 8 看護学の発展に寄与できる探究心および基礎的な研究的態度を身につけている。							
		人と科学 GEB-1-201 哲学 GEB-1-202 文学 GEB-1-203 歴史学 GEB-1-204 心理学 GEB-1-206 物理学 GEB-1-207 化学 GEB-1-208 生物学 GEB-1-209 環境と科学 GEA-1-210 情報リテラシー GEA-1-211 数理・データサイエンス	GEB-2-205 統計学										
		人と生活 GEB-1-301 法学(含、日本国憲法) GEB-1-302 政治学 GEB-1-303 経済学 GEA-1-305 英語Ⅰ(文献講読) GEA-1-307 英語コミュニケーションⅠ(基礎) GEB-1-309 健康とスポーツ GEB-1-310 スポーツ実践 GEA-1-311 フィールドワーク(社会参加)	GEA-2-304 異文化理解 GEB-2-306 英語Ⅱ(英作文) GEB-2-308 英語コミュニケーションⅡ(応用)										
		人の尊厳 GEA-1-402 倫理学 GEB-1-403 生命倫理	GEB-2-401 人権論										
<専門基礎科目> 看護を学ぶ上で基盤となる科目である。「社会と健康」、「からだと健康」、「こころと健康」に区分し、人間の健康を理解するために必要な知識を修得する。本学は歯学部を有することから、その特性を活かし、健康状態と密接に関連する口腔の健康に着目した科目を設定する。	専門基礎科目	社会と健康 BMA-1-504 公衆衛生学 BMA-1-505 関係法規	BMB-2-501 保健統計学	BMB-3-502 疫学 BMB-3-503 保健医療福祉行政論									
		からだと健康 BMA-1-601 生化学 BMA-1-602 薬理学 BMA-1-603 病理学 BMA-1-605 微生物・感染 BMA-1-606 形態機能学Ⅰ(解剖学) BMA-1-607 形態機能学Ⅱ(解剖学) BMA-1-608 形態機能学Ⅲ(生理学) BMA-1-609 形態機能学Ⅳ(生理学)	BMA-2-611 臨床病態学Ⅰ(消化器・循環器・呼吸器系) BMA-2-612 臨床病態学Ⅱ(脳神経・感覚器・運動器・女性生殖系) BMA-2-613 臨床病態学Ⅲ(内分泌・代謝・造血器、腎・泌尿器系) BMA-2-614 臨床病態学Ⅴ(小児の発達と疾病)	BMA-3-604 臨床栄養学 BMA-3-610 口腔と健康									
		こころと健康	BMA-2-701 発達心理学 BMA-2-702 臨床病態学Ⅳ										
<専門科目> 教養基礎科目、専門基礎科目の知識と看護学の知識、技術を統合し、あらゆる対象への看護実践および看護学を探究的に学修する力を育成するための科目である。「看護の基礎」、「生活の場と看護」、「ライフステージと看護」、「看護の統合と探究」に区分し、個人、家族及び地域社会で生活する人々の健康レベルに応じて、高度な看護実践能力を育成する。	専門科目	看護の基礎 MSA-1-801 看護学概論 MSA-1-802 看護コミュニケーション MSA-1-806 看護技術論Ⅰ(生活援助) MSA-1-807 看護技術論Ⅱ(診療援助) MSA-1-808 基礎看護学実習Ⅰ MSA-1-810 看護倫理Ⅰ	MSA-2-803 看護過程論 MSA-2-804 フィジカルアセスメントⅠ MSA-2-805 フィジカルアセスメントⅡ MSA-2-809 基礎看護学実習Ⅱ	MSA-4-811 看護倫理Ⅱ									
		生活の場と看護 MSA-1-901 地域看護論	MSA-2-902 在宅看護概論 MSA-2-903 地域・在宅看護援助論 MSA-2-906 公衆衛生看護学概論Ⅰ MSA-2-908 健康管理論 MSA-2-913 広域公衆衛生活動(学校・産業看護活動)	MSA-3-904 地域・在宅看護演習	MSA-3-905 在宅看護実習	MSB-4-907 公衆衛生看護学概論Ⅱ MSB-4-909 公衆衛生看護活動論(地域診断と活動課題) MSB-4-910 対象者別公衆衛生看護活動論 MSB-4-911 公衆衛生看護技術論 MSB-4-912 公衆衛生看護管理論 MSB-4-914 公衆衛生看護学実習							
		ライフステージと看護	MSA-2-1001 成人看護学概論 MSA-2-1002 成人看護学援助論Ⅰ(急性期) MSA-2-1003 成人看護学援助論Ⅱ(慢性期) MSA-2-1007 老年看護学概論 MSA-2-1008 老年看護学援助論 MSA-2-1010 老年看護学実習Ⅰ MSA-2-1012 小児看護学概論 MSA-2-1013 小児看護学援助論 MSA-2-1016 母性看護学概論 MSA-2-1017 母性看護学援助論 MSA-2-1020 精神看護学概論 MSA-2-1021 精神看護学援助論	MSA-3-1004 成人看護学演習	MSA-3-1005 成人看護学実習Ⅰ(急性期) MSA-3-1006 成人看護学実習Ⅱ(慢性期)	MSA-3-1009 老年看護学演習	MSA-3-1011 老年看護学実習Ⅱ	MSA-3-1014 小児看護学演習	MSA-3-1015 小児看護学実習	MSA-3-1018 母性看護学演習	MSA-3-1019 母性看護学実習	MSA-3-1022 精神看護学演習 MSA-3-1023 精神看護学実習Ⅰ	MSA-3-1024 精神看護学実習Ⅱ
		看護の統合と探究 MSA-1-1101 多職種連携	MSA-2-1103 看護研究	MSA-3-1102 家族看護学 MSA-3-1104 文献クリティーク MSA-3-1108 リスクマネージメント MSA-3-1110 緩和ケア論 MSA-3-1111 国際看護論	MSA-4-1105 卒業研究 MSA-4-1106 看護管理論 MSB-4-1107 看護教育学 MSB-4-1109 災害看護 MSA-4-1113 統合実習 MSA-4-1114 看護統合演習 MSB-4-1115 がん看護 MSB-4-1116 クリティカルケア MSB-4-1117 メンタルヘルスケア MSB-4-1118 認知症看護								
		MSB-2-1112 看護海外演習											

朝日大学保健医療学部看護学科カリキュラムマップ<2019~2021年度入学者カリキュラム>
<保健医療学部看護学科教育研究上の目的>

保健医療学部看護学科は、建学の精神に基づき、大学4年間で確かな学士力を身に付けることを基本とし、保健衛生学の専門知識並びに高度な医療技術及び社会人としての豊かな学識と技能を体系的に教授研究し、高い倫理観と豊かな人間性と国際性を兼ね備え、社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。

看護学科では、**人を思う心をもって人間関係を構築する力、自己研鑽して未来を切り開く力、社会に貢献し変革する力**を持ち、あらゆる健康レベルにある人のニーズに対応できる看護職を育成することを教育目的とする。このために必要となる教育研究体制を整備し、保健・医療・福祉分野において高度化・多様化する看護実践の在り方を研究し、その成果を社会に還元することを目的とする。

カリキュラム・ポリシー	科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次	ディプロマ・ポリシー	
<教養基礎科目> 教養基礎科目では、幅広い教養を身につけるとともに倫理的な考え方や物事を多面的にとらえる力を養い、また、異文化や異なる環境にある人への理解を深め、社会の中で創造的に行動していく力を育成する。	教養基礎科目	人と文化 GEB-1-101 哲学 GEB-1-102 文学 GEB-1-103 歴史学 GEB-1-104 心理学 GEB-1-105 法学（含、日本国憲法）	GEB-2-108 統計学 GEA-2-109 人権論 GEA-2-110 日本語表現法	GEB-3-107 経済学	GEB-4-106 政治学	1 看護の対象となる人々を全人的に理解し、関係を構築する能力を身につけている。 2 看護の対象となる人々の尊厳と権利を擁護する姿勢と高い倫理観を身につけている。 3 保健医療福祉チームの一員として、多職種間で連携・協働できる基礎的能力を身につけている。	
		人と環境 GEB-1-201 物理学 GEB-1-202 化学 GEB-1-203 生物学 GEA-1-204 倫理学 GEB-1-207 環境と科学 GEB-1-208 科学的思考法	GEB-2-206 異文化理解		GEB-4-205 生命倫理		4 根拠に基づき必要とされる看護を判断し、計画的に実践する能力を身につけている。
		人と関わり GEA-1-301 英語Ⅰ（文献講読） GEB-1-302 英語Ⅱ（英作文） GEA-1-303 英語コミュニケーションⅠ（基礎） GEB-1-304 英語コミュニケーションⅡ（応用） GEA-1-305 情報処理基礎Ⅰ GEB-1-306 情報処理基礎Ⅱ					
		総合 GEA-1-401 建学の精神と社会生活 GEA-1-402 基礎ゼミナール GEB-1-403 健康とスポーツ GEB-1-404 スポーツ実践					
<専門基礎科目> 専門基礎科目では、看護学が人を対象とする学問基盤であることの理解を深め、からだや病気、障がいに関する高度な知識を身につける。	専門基礎科目	社会と健康 BMA-1-506 公衆衛生学	BMA-2-501 保健統計学 BMA-2-504 発達心理学	BMB-3-502 疫学 BMB-3-503 臨床心理学 BMA-3-505 保健医療福祉行政論	BMB-4-507 専門職連携	5 社会人としての豊かな学識、国際性を身につけている。	
		からだと健康 BMA-1-601 生化学 BMA-1-602 薬理学 BMA-1-603 病理学 BMA-1-605 微生物・感染 BMA-1-606 形態機能学Ⅰ（解剖学） BMA-1-607 形態機能学Ⅱ（解剖学） BMA-1-608 形態機能学Ⅲ（生理学） BMA-1-609 形態機能学Ⅳ（生理学）	BMA-2-611 臨床病態学Ⅰ BMA-2-612 臨床病態学Ⅱ（脳神経・感覚器・運動器・女性生殖系） BMA-2-613 臨床病態学Ⅲ（内分泌・代謝、造血器、腎・泌尿器系） BMA-2-614 臨床病態学Ⅳ（精神、こころの障害） BMA-2-615 臨床病態学Ⅴ（小児の発達と疾病）	BMA-3-604 臨床栄養学 BMA-3-610 口腔と健康			
<専門科目> 教養基礎科目、専門基礎科目の既習知識と看護学の知識、技術を統合させ、看護学を幅広い視点で探求的に学び、統合する。 また、臨地実習においては、さまざまな場で生活する人々のあらゆる健康レベル、発達段階に対して、講義・演習等で学んだ看護学等の知識・技術を、看護の対象者への実践的な関りを通して実践し、対象者に応じた総合的な看護実践能力を育成する。	専門科目	看護の基礎 MSA-1-701 基礎看護学概論 MSA-1-702 看護コミュニケーション MSA-1-705 看護技術論Ⅰ（生活援助） MSA-1-706 看護技術論Ⅱ（診療援助） MSA-1-707 基礎看護学実習Ⅰ（看護の場と対象）	MSA-2-703 看護過程論 MSA-2-704 フィジカルアセスメント MSA-2-708 基礎看護学実習Ⅱ（看護過程）			6 看護が果たすべき社会的責務を理解し、社会に貢献する基礎的能力を身につけている。 7 看護学の発展に寄与できる探求心および基礎的な研究的態度を身につけている。	
		看護の実践と展開 MSA-2-801 成人看護学概論 MSA-2-802 成人看護学援助論Ⅰ（急性期） MSA-2-803 成人看護学援助論Ⅱ（慢性期） MSA-2-807 老年看護学概論 MSA-2-808 老年看護学援助論 MSA-2-810 老年看護学実習Ⅰ（地域で暮らす高齢者の理解） MSA-2-812 小児看護学概論 MSA-2-813 小児看護学援助論 MSA-2-816 母性看護学概論 MSA-2-817 母性看護学援助論 MSA-2-820 精神看護学概論 MSA-2-821 精神看護学援助論	MSA-3-804 成人看護学演習 MSA-3-809 老年看護学演習 MSA-3-814 小児看護学演習 MSA-3-818 母性看護学演習 MSA-3-822 精神看護学演習	MSA-3-811 老年看護学実習Ⅱ（病院で療養している高齢者の看護） MSA-3-815 小児看護学実習 MSA-3-819 母性看護学実習 MSA-3-823 精神看護学実習			
		地域生活支援の展開 MSA-2-901 在宅看護概論 MSA-2-902 在宅看護援助論 MSA-2-905 公衆衛生看護学概論Ⅰ	MSA-3-903 在宅看護演習 MSA-3-907 家族看護学 MSA-3-908 健康管理論 MSA-3-913 広域公衆衛生活動	MSA-3-904 在宅看護実習 MSB-4-906 公衆衛生看護学概論Ⅱ MSB-4-909 公衆衛生看護活動論 MSB-4-910 対象者別公衆衛生看護活動論 MSB-4-911 公衆衛生看護技術論 MSB-4-912 公衆衛生看護管理論 MSB-4-914 公衆衛生看護学実習			
		看護の統合と発展 MSB-2-1011 看護海外演習 MSA-3-1001 看護研究 MSA-3-1002 看護研究演習Ⅰ（文献クリティーク） MSA-3-1007 リスクマネジメント MSA-3-1009 緩和ケア論	MSA-4-1003 看護研究演習Ⅱ（卒業研究） MSA-4-1004 看護管理論 MSB-4-1005 看護教育学 MSA-4-1006 看護倫理 MSB-4-1008 災害看護 MSB-4-1010 国際看護論 MSA-4-1012 統合実習 MSA-4-1013 看護統合演習				

朝日大学保健医療学部看護学科カリキュラムマップ<2014～2018年度入学者カリキュラム>

<保健医療学部看護学科教育研究上の目的>

保健医療学部は、建学の精神に基づき、大学4年間で確かな学士力を身に付けることを基本とし、保健衛生学の専門知識並びに高度な医療技術及び社会人としての豊かな学識と技能を体系的に教授研究し、高い倫理観と豊かな人間性と国際性を兼ね備え、社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。

看護学科では、人を思う心をもって人間関係を構築する力、自己研鑽して未来を切り開く力、社会に貢献し変革する力を持ち、あらゆる健康レベルにある人のニーズに対応できる看護職を育成することを教育目的とする。このために必要となる教育研究体制を整備し、保健・医療・福祉分野において高度化・多様化する看護実践の在り方を研究し、その成果を社会に還元することを目的とする。

カリキュラム・ポリシー	科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次	ディプロマ・ポリシー
<教養基礎科目> 教養基礎科目では、幅広い教養を身につけるとともに倫理的な考え方や物事を多面的にとらえる力を養い、また、異文化や異なる環境にある人への理解を深め、社会の中で創造的に行動していく力を育成する。	教養基礎科目	人と文化 GEB-1-101 哲学 GEB-1-102 文学 GEB-1-103 歴史学 GEB-1-104 心理学 GEB-1-105 法学(含・日本国憲法) GEB-1-106 政治学 GEB-1-107 経済学 GEB-1-108 統計学	GEA-3-109 人権論		GEA-4-110 日本語表現法	1 保健衛生学の専門知識及び高度な医療技術並びに社会人としての豊かな学識と技能を修得している。
		人と環境 GEB-1-201 物理学 GEB-1-202 化学 GEB-1-203 生物学 GEA-1-204 倫理学 GEB-1-207 環境と科学 GEB-1-208 科学入門	GEA-3-206 異文化理解		GEA-4-205 生命倫理	
		人と関わり GEA-1-301 人間コミュニケーション論 GEA-1-302 英語Ⅰ(文献講読) GEB-1-303 英語Ⅱ(英作文) GEA-1-304 英語コミュニケーションⅠ(基礎) GEB-1-305 英語コミュニケーションⅡ(応用) GEA-1-306 情報処理基礎Ⅰ GEB-1-307 情報処理基礎Ⅱ				
		総合 GEA-1-401 基礎ゼミナールⅠ GEA-1-402 基礎ゼミナールⅡ GEB-1-403 健康とスポーツ GEB-1-404 スポーツ実践				
<専門基礎科目> 専門基礎科目では、看護学が人を対象とする学問基盤であることの理解を深め、からだや病気、障がいに関する高度な知識を身につける。	専門基礎科目	社会と健康 BMA-1-506 公衆衛生学	BMA-2-501 保健統計学 BMB-2-504 発達心理学	BMA-3-502 疫学 BMA-3-505 保健医療福祉行政論 BMA-3-507 専門職連携	BMB-4-503 臨床心理学	2 保健・医療・福祉の専門職として必要な高い倫理観と豊かな人間性・国際性を身に付けている。
		からだと健康 BMA-1-601 生化学 BMA-1-602 薬理学 BMA-1-603 病理学 BMA-1-604 臨床栄養学 BMA-1-606 形態機能学Ⅰ(解剖学) BMA-1-607 形態機能学Ⅱ(解剖学) BMA-1-608 形態機能学Ⅲ(生理学) BMA-1-609 形態機能学Ⅳ(生理学) BMA-1-611 健康と生活	BMA-2-605 微生物・感染 BMA-2-612 臨床病態学Ⅰ(消化器・循環器・呼吸器系) BMA-2-613 臨床病態学Ⅱ(脳神経・感覚器・運動器系) BMA-2-614 臨床病態学Ⅲ(内分泌・代謝・造血器・腎・泌尿器系) BMA-2-615 臨床病態学Ⅳ(精神、こころの障害)	BMB-4-610 歯と健康		
<専門科目> 教養基礎科目、専門基礎科目の既習知識と看護学の知識、技術を統合させ、看護学を幅広い視点で探求的に学び、統合する。 また、臨地実習においては、さまざまな場で生活する人々のあらゆる健康レベル、発達段階に対して、講義・演習等で学んだ看護学等の知識・技術を、看護の対象者への実践的な関りを通して実践し、対象者に応じた総合的な看護実践能力を育成する。	専門科目	看護の基礎 MSA-1-701 基礎看護学概論 MSA-1-702 看護過程論 MSA-1-704 看護技術論Ⅰ(生活援助) MSA-1-706 基礎看護学実習Ⅰ(看護の場と対象)	MSA-2-703 フィジカルアセスメント MSA-2-705 看護技術論Ⅱ(診療援助) MSA-2-707 基礎看護学実習Ⅱ(看護過程)			
		看護の実践と展開	MSA-2-801 成人看護学概論 MSA-2-802 成人看護学援助論Ⅰ(急性期) MSA-2-803 成人看護学援助論Ⅱ(慢性期) MSA-2-807 老年看護学概論 MSA-2-808 老年看護学援助論 MSA-2-811 小児看護学概論 MSA-2-812 小児看護学援助論 MSA-2-815 母性看護学概論 MSA-2-816 母性看護学援助論 MSA-2-819 精神看護学概論 MSA-2-820 精神看護学援助論	MSA-3-804 成人看護学演習 MSA-3-809 老年看護学演習 MSA-3-813 小児看護学演習 MSA-3-817 母性看護学演習 MSA-3-821 精神看護学演習	MSA-3-805 成人看護学実習Ⅰ(急性期) MSA-3-806 成人看護学実習Ⅱ(慢性期) MSA-3-810 老年看護学実習 MSA-3-814 小児看護学実習 MSA-3-818 母性看護学実習 MSA-3-822 精神看護学実習	
		地域生活支援の展開	MSA-2-901 在宅看護概論 MSA-2-904 公衆衛生看護学概論 MSA-2-905 家族看護学 MSB-2-906 健康管理論	MSA-3-902 在宅看護援助論 MSA-3-910 広域公衆衛生活動(学校・産業看護活動)	MSA-3-903 在宅看護実習	MSB-4-907 公衆衛生看護活動論Ⅰ(地域診断と活動課題) MSB-4-908 公衆衛生看護活動論Ⅱ(ライフステージと活動) MSB-4-909 公衆衛生看護活動論Ⅲ(健康課題と活動) MSB-4-911 公衆衛生看護学実習
		看護の統合と発展	MSA-3-1001 看護研究 MSA-3-1002 看護研究演習Ⅰ(文献クリティーク) MSB-3-1007 リスクマネジメント		MSA-4-1003 看護研究演習Ⅱ(卒業研究) MSB-4-1004 看護管理論 MSB-4-1005 看護教育学 MSA-4-1006 看護倫理 MSB-4-1008 災害看護 MSB-4-1009 国際看護論 MSA-4-1010 統合実習	